

# ぼくのノオト

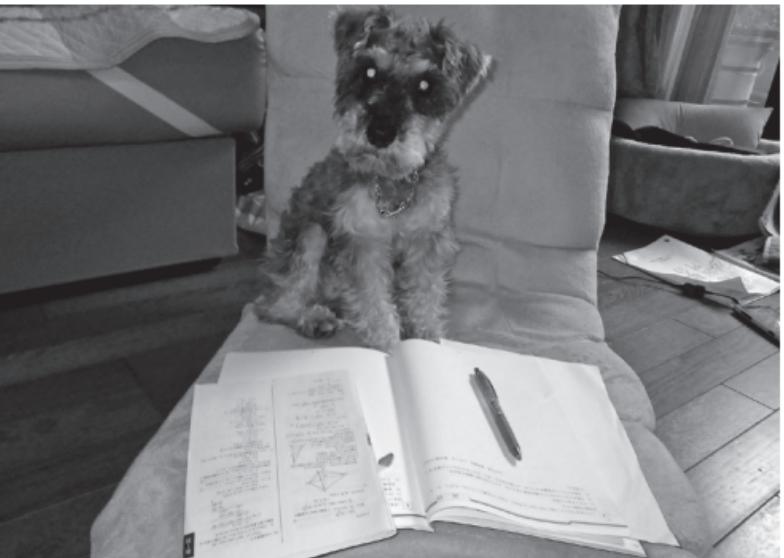
## ④2姿勢の放心演説

これほど心に響かない演説では、理解する気が起こらない。嘘を百十八回繰り返した前任者の答弁よりはましだが、原稿棒読みの施政方針演説の中で、自分の想いを吐露したのは最後の一一片だけだった。

「国民にお願いする政策では、その必要性を説明し、理解してもらわなければならない。資源の乏しい日本で、国民の食い扶持をつくるのがオマエの仕事だ」。自ら師と仰ぐ政治家からの教えうしい。

「その指摘は当たらない」「お答えは差し控える」を繰り返し、記者の質問までも制限するオマエが何を言う。資源の宝庫である生きた土地を放射能で荒廃させ、生業を奪つておきながら、所を変えて押し進める原発政策の説明はどこ行った。

「生かさず殺さず税金を吸い上げる、その訳を話す必要はない」。そう聽こえる。はるか遠くにいる為政者は、どっちを向いて誰に演説しているのだろうか。



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室  
**たらちねクリニック**  
院長 藤田 操

〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畠町11-3 カネマンビル3階 Tel.0246-38-8031 診療科目 内科・小児科／診療時間 午前9時～12時・午後2時～5時(受付は30分前)／土・日・祝日休診